

「1000 年カルテプロジェクト」キックオフシンポジウム開催のご案内

前略

初秋の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。このたび、国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）から下記テーマが本年度の研究事業として採択されました。

「全国共同利用型 国際標準化 健康・医療情報の収集および利活用に関する研究」

（プロジェクト愛称：1000 年カルテプロジェクト）

[http://www.kantei.go.jp/jp/singi/kenkouiryou/jisedai\\_kiban/dai1/siryou4.pdf](http://www.kantei.go.jp/jp/singi/kenkouiryou/jisedai_kiban/dai1/siryou4.pdf)

このプロジェクトのスタートを記念して、下記のごとく、記念シンポジウムを開催します。お忙しい中恐縮ですが、是非ご参加頂きたい、お願い申し上げます。

草々

記

日 時： 2015 年 10 月 19 日（月） 18 時～20 時

本 会 場： 宮崎大学 330 記念交流会館（〒889-2192 宮崎県宮崎市学園木花台西 1 - 1）

（延岡・都城・日南に TV 会議を利用したサテライト会場を設ける予定です）

主 催： 特定非営利活動法人 日本医療ネットワーク協会

参 加 費： 無料 お申し込みは下記ホームページからお願いします

NPO 日本医療ネットワーク協会ホームページ <http://www.ehr.or.jp/>

プログラム：

1. 主催者あいさつ：EHR: The Long and Winding Road  
吉原博幸（宮崎大学病院長、特定非営利活動法人日本医療ネットワーク協会理事）
2. 基調講演Ⅰ：次世代医療 ICT 基盤構築に向けて  
藤本康二（内閣審議官、内閣官房健康医療戦略室 次長）
3. 基調講演Ⅱ：1000 年カルテプロジェクトの概要  
荒木賢二（宮崎大学教授、特定非営利活動法人日本医療ネットワーク協会理事長）
4. 特別講演Ⅰ：「宮崎県の医療行政における課題と取組み」について  
桑山秀彦（宮崎県福祉保健部長）
5. 特別講演Ⅱ：EHR を多施設共同臨床研究データ収集基盤としても使う！  
黒田知宏（京都大学教授、特定非営利活動法人日本医療ネットワーク協会理事）
6. 特別講演Ⅲ：スマートシティ会津若松 ～ICT を活用したさまざまな取組～  
村井 遊（会津若松市企画政策部副参事、スマートシティ推進担当）

お問い合わせ先：シンポジウム事務局

Tel:0985-50-6600 長友・米・柊山

会場案内図



「1000 年カルテプロジェクト」キックオフシンポジウム

F A X 申込用紙

ご氏名	所属	連絡先 Tel,email

送付先 F A X 番号

0 9 8 5 - 5 2 - 1 4 7 1